

# 第十四回農業戦略本部

令和元年7月17日

## 会議録

場所	市役所 11階 入札室
参加者	参加者 : 市長、農業委員会 会長、山形市農業協同組合 代表理事組合長、山形農業協同組合 代表理事専務、女性農業者、やまがた農業支援センター 専務理事、東北創生研究所 所長、東京青果株式会社 常務取締役 事務局 : 農林部長、農政課長、農政課課長補佐、農政企画係長、営農改善係長、農産係長、就農・経営支援係長、6次産業推進係長、主幹 オブザーバー : 山形市農協 経済部長、山形農協 営農経済部長、全農次長

### ○市長より

本日は、大変お忙しい中、第14回山形市農業戦略本部会議にご参加いただきまして、誠にありがとうございます。

さて、今回は、『平成31年度山形市予算案について』、『山形農業振興地域整備計画の総合見直しについて』の2つの事項について報告させていただきました。討議事項としては、『山形市農業戦略本部の取組状況と今後について』ご議論いただいたところです。

本日は、『令和元年度山形市農業戦略本部のスケジュールについて』、『第6次山形市農業振興基本計画の進捗状況について』の2つの事項について報告させていただきます。

討議事項としては、『山形市農業戦略本部の取組状況と今後について』のうち、前回ご議論いただかなかった事項についてご議論いただければと考えております。

皆様には、それぞれのお立場から、さまざまなご意見を賜りますようお願い申し上げます。

以上、どうぞよろしくお願いいたします。

### 1 議題

#### 【報告事項】

『令和元年度山形市農業戦略本部のスケジュールについて』

『第6次山形市農業振興基本計画の進捗状況について』

#### 【討議事項】

『山形市農業戦略本部の取組状況と今後について』

(小規模農家の役割と必要な施策について)

#### 【決議事項】

『小規模農家への農業振興策について』

#### 【その他】

『山形市とJA山形市並びにJAやまがたとの連携協定について』

## 【報告事項】

『令和元年度山形市農業戦略本部のスケジュールについて』

○農政課長より、資料に基づき説明があった。

『第6次山形市農業振興基本計画の進捗状況について』

○農政課長より、資料に基づき説明があった。

○主な意見等

- ・GAP取得団体数が伸びない原因には、更新料などの負担が大きく、費用対効果を見極めていることも要因と思われる。

## 【討議事項】

『山形市農業戦略本部の取組状況と今後について』

(小規模農家の役割と必要な施策について)

○農政課長より、資料に基づき説明があった。

○主な意見等

- ・地域の農地維持の観点からも、大規模農家と同様、小規模農家の果たす役割は大きい。
- ・水田の大規模集約化は進んでいるが、果樹園地・畑は機械化の効果が限定的で、大規模化のためには人手不足に陥ってしまう。
- ・小規模農家の担い手として、定年就農者も有効なターゲットと考える。
- ・小規模農家の多くは、少量多品種に取り組み、直売所への出荷を行っている。
- ・地域振興を図る上で、大規模、中規模、小規模農家がバランスよく、営農している地域には活力がある。
- ・小規模農家のうち、特に70歳以上の高齢農家にとって、農機具を維持管理することが困難になってきている。

## 【決議事項】

『小規模農家への農業振興策について』

○農政課長より、資料に基づき説明があった。

## 【決議事項】

討議内容を踏まえ、原案通り決定